



平成22年5月7日

各 位

会社名 サンケン電気株式会社
代表者名 代表取締役社長 飯島貞利
コード番号 6707 (東証 市場第一部)
問合せ先 I R 室長 高荷英雄
T E L (048)487-6121

特別損失の発生、個別業績予想との差異及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成22年3月期決算において、事業構造改革等に伴う特別損失を計上いたしますので、その内容についてお知らせいたします。また、通期個別業績予想との差異及び期末配当予想の修正につきましても、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生

(1) 事業構造改革費用の計上

平成21年10月27日に開示いたしました「CCFL事業の構造改革に伴う特別損失の発生、業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」に記載の通り、上半期においてCCFL事業の固定資産を減損し特別損失を計上いたしました。また下半期には、新たな環境変化に対応するため、同事業の棚卸資産の評価減を実施し、前述の特別損失と合わせ、通期決算において連結で110億89百万円、個別で39億円を「事業構造改革費用」として計上いたします。

(2) 関係会社貸倒引当金の計上

前期及び当期におけるグループの業績悪化に伴い、子会社に対する債権に関し、会計基準に基づき関係会社貸倒引当金64億2百万円を個別決算において計上いたします。なお、本特別損失は個別決算においてのみ発生することになりますので、連結決算に与える影響はありません。

2. 個別業績予想との差異

(1) 平成22年3月期の個別業績予想との差異 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成21年11月4日発表)	百万円 96,600	百万円 △8,700	百万円 △9,200	百万円 △12,500
今回実績(B)	95,639	△11,244	△11,465	△22,495
増減額(B-A)	△961	△2,544	△2,265	△9,995
増減率(%)	△9.9	—	—	—
<ご参考>前年同期実績 (平成21年3月期)	110,553	△4,730	△5,747	△9,485

(2) 差異が生じた理由

上記1. に記載の通り、多額の特別損失が発生したことから、個別の通期業績につきましては、予想値と実績値との間に差異が生じました。

3. 期末配当予想の修正

(1) 修正の内容

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想（平成21年10月27日）	—	未定	未定
今回修正予想	—	0円 00銭	0円 00銭
当期実績	0円 00銭	—	—
前期実績（平成21年3月期）	7円 00銭	3円 00銭	10円 00銭

(2) 修正の理由

当社では、株主の皆様への利益還元を経営上の最重要施策の一つと位置付け、収益力の向上と財務体質の強化を通じ、安定かつ着実な配当の実施を図ってまいりたいと考えております。しかしながら、上記1.の通り多額の特別損失発生により、当期業績は非常に厳しい結果になったことなどを踏まえ、誠に遺憾ではありますが期末配当予想につきましては無配とさせていただきたく存じます。

以 上